

# 隠れた名曲から辿る音楽史

ピアノ科ベーシックコース主教材『ピアノ・レパートリー 1・2』で取り上げている作曲家の作品や生涯、当時の時代背景などをとおして、古今東西の音楽の歴史を紐解いていきます。



『ピアノ・レパートリー 1』P.20

## ワルツ イ長調

作曲：C.M.v.ウエーバー



ワルツ(円舞曲)とは、4分の3拍子の優雅な舞曲で、その起源は諸説ありますが、13世紀頃にドイツやオーストリアの農民が踊っていたゆるやかなテンポの舞曲が元とされています。19世紀前半にヨーゼフ・ランナーやヨハン・シュトラウス1世・2世親子らによるウィenna・ワルツが人気を博し世界中に広まるとともに、ロマン派の作曲家たちによってピアノを用いたワルツも数多く作られました。

「ワルツ イ長調」は、ウエーバーのピアノ曲『フランス王妃マリー・ルイズの親しみやすいワルツ』(全18曲)の第4曲にあたります。主題の装飾音が特徴的な、テンポの良い美しい流れのワルツです。

## カール・マリア・フォン・ウエーバー

(1786年-1826年)

初期ロマン派の時代に活躍した、ドイツの作曲家、指揮者、ピアニストです。

音楽家の父と歌手の母、年上のいとこのコンスタンツェは人気作曲家W.A.モーツァルトの妻という音楽一家に生まれたウエーバーは、幼少の頃から父が結成した歌劇団とともにドイツやオーストリアの各地を回り、旅先でさまざまな音楽教育を受けました。10代後半から20代にかけてドイツ各地の歌劇場の楽長や総監督を務め、30代になると当時主流だったイタリア・オペラに対してドイツ語によるオペラを推進し、1821年に初演された『魔弾の射手』でドイツ・ロマン派オペラを確立。後にロマン派オペラの頂点に立つR.ワーグナーら多くの音楽家に大きな影響を与えました。

ウエーバーは作曲に留まらず、指揮やピアノ演奏でも才能を発揮し、オクターブやアルペジオなどを巧みに取り入れた演奏で高い評価を受けていました。ロマン派の先駆者として精力的に音楽活動を展開していましたが、オペラ『オベロン』初演のために滞在していたイギリスで結核が悪化し、40年の短い生涯を終えました。



代表作

オペラ『魔弾の射手』/ピアノ曲 変ニ長調 op.65「舞踏への勧誘」/  
聖なるミサ 第2番 ト短調 op.76「祝典ミサ」

### ウエーバーくんへ聞く



### ロマン派の音楽 ~ピアノ音楽編~

1780年代にヨーロッパ全域で起こった感受性や主観を重視するロマン主義の芸術運動を受け、自由を求めた音楽家たちが、個人の感情や思想を音楽で表現したのがロマン派だよ。

ロマン派の時代はおおよそ19世紀全般に渡り、ボクが音楽家として活躍していたのは初期の頃。古典派の時代から活躍していたベートーヴェンやシューベルト、フンメルらが、新しい時代のピアノ音楽の基礎を築き発展させ、後進の音楽家たちに大きな影響を与えたよ。

この時期には、技術の発達によって楽器の改良も大きく進み、特にピアノは18世紀末から数十年の間に音域や音量が拡大するなど劇的な進化を遂げ、現在とほぼ同じような構造にまで完成。音楽家たちは、ピアノという楽器が持つ幅広い音楽表現に魅了されたんだ。

そして、メンデルスゾーンやシューマン、ショパン、リストらが登場すると、ロマン派のピアノ音楽は一気に花開き最盛期を迎える。性格的小品(抒情的な小曲)が流行して、曲の情景やイメージを示す題名を付けたり、文章を添える『標題音楽』がよく用いられるようになったんだ。この傾向はピアノ曲以外の器楽曲でも見られたよ。

その後も近現代にいたるまで、ヨーロッパ内外で個性豊かな音楽家が現われ、バラエティ豊かなピアノ作品が生み出されたのさ。



F. シューベルト (1797-1828)

ピアノに重要な音楽表現を与えたドイツ歌曲を確立した“歌曲王”。

J.N. フンメル (1778-1837)

W.A.モーツァルトにピアノを師事。当時最高の作曲家・ピアニストの1人。



F. メンデルスゾーン (1809-1847)

ドイツ・ロマン派を牽引。作曲、演奏、指揮、教育と多彩な才能を発揮。

R. シューマン (1810-1856)

独創的な発想で幅広い作品を手がけ、特にピアノ曲と歌曲で高い評価を受ける。



F. ショパン (1810-1849)

繊細で詩的なピアノ曲の傑作を数多く生み出した“ピアノの詩人”。

F. リスト (1811-1886)

新たなオーケストラ音楽『交響詩』を提唱。卓越したピアノ演奏技術を持つヴァルトホーン。



## ピアノ・レパートリー 1・2

~時代様式、スタイルを学ぶ~

「ピアノ・スケッチ」を修了程度のお子さまから大人の初心者の方までを対象に、著名作曲家の作品を中心として、四期(バロック、古典、ロマン、近現代)それぞれの時代様式の特徴がよく表われている楽曲を集めたテキストです。



ピアノ・レパートリー 1

- 定価：1,000円+税
- 品番：T31-114
- 対応級：ピアノ科ベーシックコース 5~2級
- 収録曲：全15曲



ピアノ・レパートリー 2

- 定価：1,000円+税
- 品番：T31-115
- 対応級：ピアノ科ベーシックコース 3~2級
- 収録曲：全12曲

対応SMFミュージックデータ [1巻：6曲セット/2巻：4曲セット] 定価：各800円+税 『ローランド ネットワーク サービス』会員専用ページにてダウンロード購入いただけます。